

第二部 講演会&演奏会のご案内

◆講演会

「市制 80 周年を迎えた飯田市のいま ～天皇皇后両陛下下行幸啓、リニア中央新幹線」

地域は人口減少、少子化、高齢化という右肩下がり時代への対応を迫られています。そのようななか、飯田市は今年 4 月に市制 80 周年を迎え、「飯田の未来づくり」にチャレンジしていくための指針「いいだ未来デザイン 2028」を策定して、ビジョンの実現に向けた飯田ならではの地方創生の取り組みを進めております。今回は、飯田の地域づくりの実践を紹介しながら、「天皇皇后両陛下下行幸啓」やリニア中央新幹線の最新情報等、飯田市で起こった最近の出来事についてお話しいたします。

飯田市長 牧野光朗氏（高 32 回）

1985 年早稲田大学政治経済学部卒業。日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。フランクフルト首席駐在員（事務所長）、大分事務所長を経て、2004 年退職。同年 飯田市長に就任し、現在 4 期目を務める。

◆演奏会 「夢のあとさき ～郷愁をうたう」

夢ははかないものです。それでも、心にふるさとを抱き、翼を広げていつまでも追い続けたい……。前半は、幻想的で美しいメロディーのフランス歌曲と、軽井沢の自然と郷愁あふれる「落葉松」。次に、本在京同窓会のために新たにアレンジした「飯田高等学校校歌」のピアノ独奏を。そして後半は、誰もが口ずさめる懐かしい日本の名歌や童謡・唱歌のメドレーを聴いていただきます。

♪ Program ♪

- 1 「落葉松」野上彰 作詞 小林秀雄 作曲
- 2 「夢のあとに」トスカーナ地方の詩のピュッシーヌによる仏訳 フォーレ作曲
- 3 「飯田高校校歌によせる祝典幻想曲」木下岳文 編曲 ピアノ独奏
- 4 日本の歌によるメドレー
「赤とんぼ」三木露風 作詞 山田耕筰 作曲 ～
「カチューシャの唄」島村抱月・相馬御風 作詞 中山 晋平 作曲 ～
「里の秋」斎藤信夫 作詞 海沼実 作曲 ～
「翼をください」山上路夫 作詞 村井邦彦 作曲

大原千奈美氏（高 32 回）

1984 年東京学芸大学教育学部音楽科卒業。元音楽教諭。1998 年より、ムジカーレ松本に所属して音楽活動を行っている。「郷里信州から歌声をお届けにまいりました。同窓の諸先輩、後輩の皆様にご聴いていただける幸せをかみしめています」

木下岳文氏（高 32 回）

1988 年東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。1990 年同大学院作曲専攻修了。平成 12 年、独立 100 周年記念音楽会にて、飯田高等学校 100 周年賛歌の作曲を担当。「我々の青春時代、まさに青雲の志を込めて歌った校歌。誇るべき故郷の名曲を、今回ピアノ曲にアレンジしました」